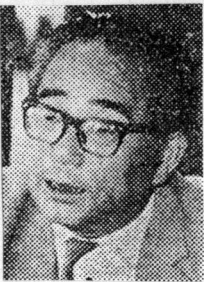


飛鳥田一雄 あすりだ いちゆう 政治家。大正四年四月一日神奈川県横浜濱市生乳、
 平成二年十月十一日没（一九二一—一九〇）。昭和十一年明治大學法學科卒。
 十四年辯護士。二十一年日本社会黨の結成に参加、またB.C級戦犯裁判
 の辯護に當る。二十八年衆議院議員（當選六回）、二十八年横浜市長
 （回選）、翌年本國革新市長會（創）した。五十一年黨委員長就任、五
 十八年政界引退、翌年大佛次郎記念館理事長。
 著書『生々流転—飛鳥田一雄回想録』（昭和六十一年九月二十日朝日
 新聞社）刊。



生々流転 飛鳥田一雄 回想録

飛鳥田一雄

生々流転

回想録

革新市長の草分け・横浜市長として、また開かれた
 社会党への道を双肩に担った委員長として、地方
 自治と民主主義のために体を張った男、飛鳥田一
 雄が波乱の半生を激白。

定価1300円 ●朝日新聞社